

第4分科会第4回 意見一覧（2020年7月13日）

番号	分野・政策等	意見内容	姫路市対応
1	都市基盤分野 分野目標	今の問題のほか、将来、起こりうることを想定して総合計画を策定していく必要がある。	ご意見のとおり、基本構想は10年間の計画であるため、現状や課題に加え、将来想定される事柄も踏まえた計画としている。
2	都市基盤分野 分野目標	市の管理河川でも災害に対する備えを行っているのか。	市においても、災害に対する備えとして河川改修等を進めており、基本構想においては、防災・安全安心分野の政策の「方向性」で整理しており、引き続き河川改修等の浸水対策に取り組んでいく。
3	都市基盤分野 政策1 方向性ウ	既存の公民館の多くはバリアフリーではない。地域のことを考えてバリアフリー化を進めてほしい。	ご意見のとおり、バリアフリー化は重要な観点である。バリアフリー化を含む公民館施設改修に関しては、教育分野で整理しており、具体的な事業として継続して取り組んでいきたい。
4	都市基盤分野 政策1 方向性エ	近年の災害を考えると、危険な地域には住ませない、安全な地域に移住してもらう必要があるのではないかという考え方も出てきている。行政としてそのようなことも想定しておかなければならない。	ご意見のとおりで、方向性エ（地域の特性に応じた計画的なまちづくり）において、「居住や都市機能を適切に規制・誘導する」と表現しており、「方向性」に沿った具体の手法については、全国的な流れを注視していきたい。

番号	分野・政策等	意見内容	姫路市対応
5	都市基盤分野 政策2 現状と課題	<p>公共交通利用者は微増傾向とあるが、コロナ禍の影響を受けバス利用者は、コロナ禍前の約8割の水準までしか回復していない。コロナによる影響は第2分野の産業分野で示されるという説明があったが、そこで交通業界の現状も示してもらいたい。</p> <p>(事業者の状況)</p> <p>事業者はコロナ禍においても社会・経済活動、住民生活を守るため、運行を継続してきたが、収支が厳しく危機的状況に陥っている。</p>	<p>コロナ禍の影響は経済活動全般に及んでいることから、産業分野の分野目標「背景」において、交通事業者を含め事業者を限定せず、「新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大に伴い、ヒトやモノの移動が制限されたことにより経済活動が極端に停滞し、企業の事業継続や雇用に深刻な影響が出ています。」として整理することとしている。</p>
6	都市基盤分野 政策2 現状と課題	<p>「交通空白・不便地が散在しており、そのような地域を中心に～公共交通を維持・確保していく必要がある」と記載されているが、交通空白・不便地に限らず幹線バスも利用減が進んでおり、まちなかのバス路線も維持が困難になりつつある。交通空白・不便地も重要であるが、既存路線の方がより重要であり、原案では注力するのは交通空白・不便地のように読めるため、「そのような地域を中心に」を削除してはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「現状と課題」の1つ目の後半部分を「バス路線、航路を含めた公共交通の維持・確保が課題となっています。」に改める。</p>
7	都市基盤分野 政策2 方向性ア	<p>英賀保駅など姫路駅の周辺駅でパーク＆ライドの取り組みは行っているのか。</p>	<p>都心部の交通渋滞緩和と公共交通の利用促進の観点から、太市駅など、都心部から少し離れた郊外においてパーク＆ライドを実施しており、継続して取り組んでいきたい。</p>

番号	分野・政策等	意見内容	姫路市対応
8	都市基盤分野 政策2 方向性オ	自転車道の整備と併せて、市民に対する自転車マナーの啓発も行っていく必要がある。	ご意見のとおり、安全に自転車をご利用いただくには、道路環境の整備だけでなく、自転車マナーの啓発も重要であるため、防災・安全安心分野の政策2において、交通安全に対する教育や啓発活動を通じて、市民の安全・安心に対する意識の高揚を図ることを「方向性」として整理していく。
9	都市基盤分野 政策2 方向性オ	小学校や中学校での自転車ルールの啓発を警察と行っていただいているが、市としても積極的に啓発し、誰もが安全に自転車に乗れる体制をとっていただければ、方向性に反映できると思う。	
10	都市基盤分野 政策2 方向性オ	歩道、自転車道の整備に関して、近年、街路樹を撤去して歩道空間を確保している事例が見られる。	方向性オ（安全な道路空間の創出）に沿った具体的な事業の中で、必要に応じ、街路樹を撤去して歩道空間を確保していきたい。
11	都市基盤分野 政策3 方向性イ	DV被害の裁判などを担当することが良くある。総合計画というより、具体的な事業を進める上でのお願いであるが、市営住宅入居の応募は別居でも可能であるが、実際に入居する際は離婚が成立していないと入居できないため、DV被害者等が入居できずに困っている。柔軟な対応をお願いしたい。	いただいたご意見は、担当部署の施策・事業において参考とさせていただきます。
12	都市基盤分野 政策3 方向性キ	手柄山中央公園は、姫路のみならず広域的な拠点である。それがわかるような記述の方が良いのではないか。	ご意見のとおり、手柄山中央公園は広域的な拠点であるため、分野目標の「背景」において、手柄山中央公園を「播磨圏域の魅力を高め、その発展に不可欠な施設」として整理している。

番号	分野・政策等	意見内容	姫路市対応
13	都市基盤分野 政策3 方向性キ	手柄山中央公園から姫路駅、姫路城ならパーク&サイクルライドの基点として公園を利用し、自転車移動もよいのではないかと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路駅、姫路城に加え、手柄山中央公園にもコミュニティサイクル「姫ちゃり」のステーションを設け、パーク&amp;サイクルライドの基点として活用しており、継続して取り組んでいきたい。</li> </ul>
14	都市基盤分野 政策3 方向性キ	<p>手柄山中央公園にはたくさんの駐車場がある。文化センターが移転するとさらに駐車場の空きが増えると思う。せっかく安くて広い駐車場があり、新駅も設置されるのだから、手柄山中央公園を基点とした周遊バス（公園～姫路駅～姫路城）等を運行すればよいのではないかと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、ご意見のとおり、「観光客の回遊性の向上」は重要な要素であるため、観光・スポーツ分野において整理しており、継続して取り組んでいきたい。</li> </ul>